

日清食品カップ 福岡県小学生陸上競技交流大会
第42回福岡県小学生陸上競技大会
競 技 注 意 事 項

[参加資格]

1. 福岡県内に本拠を置くクラブチームに所属する小学生であること。また、県内小学校に通学し、県内在住の小学生に限る。
2. 上記1. の条件を満たした上で、福岡陸協が発行するアスリートビブスを取得していること。
また、日本陸連登録、福岡陸協登録、登録料入金を済ませていること。
さらに、他県の全国大会予選や県大会にあたる競技大会との重複出場はできない。
そのような事実が確認されれば、出場や記録を取り消す。
3. 申し込みは、一人1種目とし、複数種目は兼ねられない。(リレー・県大会種目を含む)
同一クラブからの複数のリレーチームのエントリーを認める。
(複数の場合、A・B・Cとアルファベットをつけるが重複や入れ替えはできない。)
4. 年齢制限は、小学校5年生種目:2014年4月2日～2015年4月1日の間に生まれた者
小学校6年生種目:2013年4月2日～2014年4月1日の間に生まれた者とする。
5. 小学校などの定期健康診断等で特に異常が認められなかった児童で、保護者が出場に同意した者。

[競技方法]

1. 本大会は、2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び大会規則によって実施する。
2. 競技者の招集時刻は、次のとおり行う。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始40分前から	競技開始20分前まで
フィールド競技	競技開始60分前から	競技開始40分前まで

- ・各種目は、競技開始前の招集完了時刻前に、招集所で招集を受けなければ、出場を認めない。
 - ・リレーオーダー用紙は、招集完了1時間前までに提出完了すること。
 - ・ビブスは、大会用に主催者から配付されたものを、胸と背にそのままの形で着用すること。
3. 本大会のレーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
 4. スタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
 5. 競技に際してはオールウエザー用のスパイク又はシューズを使用すること。ただし、9mm以下とする。
走高跳及びジャベボール投については、12mm以下とする。
 6. トラック競技で100m以外は、タイムレース決勝とする。
 7. リレー競走におけるテークオーバーゾーンは30mである。
 8. 80mハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードル台数9台、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 9. 跳躍、投てき競技は、試技を2回とする。走り幅跳びは、通常の踏切板を使用する。
 10. 走高跳(はさみ跳)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。一つの高さ2回までの試技とする。2回連続して無効試技となると競技終了となる。原則、80cmで練習し、85cmから競技を開始する。(はじめ5cmずつ高さを上げ、125cm以降は、3cmずつ高さを上げる。)
 11. ジャベリックボール投は、やり投ピットで行う。(投てき角度もやり投同様とする)
なお、助走距離は15m以内とする。
 12. 3位以内は、表彰対象として、賞状等を発行するので、正面玄関付近に決勝種目終了後速やかに参集する。
 13. 全国大会種目で優勝した者は、競技終了後、担当総務員へ出場手続きを行うこと(西側玄関付近)。
 14. 選手は競技する者以外は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを禁止する。(指導者・保護者も同様である。)
 15. 個人情報の取り扱いについて
個人情報については、日本陸連個人情報保護方針に基づいて取り扱う。なお、本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や本大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像等を、大会運営及び宣伝等の目的で、ポスター等への使用、およびホームページ等への媒体に掲載することがある。
 16. その他、大会要項や全国交流大会等の示す取り決めに沿って実施する。